

平成 21 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社フージャースコーポレーション
代 表 者 名 代表取締役 廣 岡 哲 也
(コード番号：8907 東証第 1 部)
問い合わせ先 広報・I R 課長 福 嶋 瑞 生
電 話 番 号 03-3295-8408

当社株式の時価総額についてのお知らせ

当社株式は、平成 21 年 7 月において、月間平均時価総額及び月末時価総額が 12 億円以上となり、東京証券取引所市場第一部銘柄から市場第二部銘柄への指定替え基準に該当しないこととなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成 21 年 1 月の月間平均時価総額及び月末時価総額が 12 億円未満（注）となり、東京証券取引所の有価証券上場規程第 311 条第 1 項第 4 号に基づき、市場第二部銘柄への指定替え基準に該当することになりましたが、株価が上昇したことにより平成 21 年 7 月の月間平均時価総額及び月末時価総額が 12 億円以上となり、同指定替え基準に該当しないこととなりました。

（ご参考）

東京証券取引所における当社株式の平成 21 年 7 月の月間平均時価総額	2,003,680,207 円
東京証券取引所における当社株式の平成 21 年 7 月末日の時価総額	2,119,747,500 円
平成 21 年 7 月末終値	6,500 円
平成 21 年 7 月末上場株式数	326,115 株

（注）上場株券にかかる時価総額基準については、平成 21 年 1 月末より同年 12 月末まで、基準を一部変更して適用される旨、東京証券取引所より公表されております。

2. 今後の見通しについて

マンション分譲業界においては、金融市場の混乱及び日本経済全体の景気後退等の影響により、不動産市況の回復には今しばらくの時間を要するものと考えております。

このような事業環境のもと、当社は、マンション分譲事業における新規プロジェクトの着工のタイミングを慎重に判断しつつも、当社本来の強みであります営業力を活かし、現在販売中の自社分譲物件の早期完売と販売代理事業の更なる拡大により、年間販売戸数1,500戸以上（販売代理物件を含む）及び平成22年3月期における営業利益の黒字化を目指していく方針であります。

これらの施策を着実に実行し、株主及び投資家の皆様のご期待に応えてまいる所存でございますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上